

【小学校・理科】

○…身に付いている内容

▲…課題がみられた内容

領域	設問の概要・趣旨（成果と課題）	設問番号	市正答率 (%)	全国正答率 (%)	全国との差
生命	○腕を曲げることのできる骨と骨のつなぎ目を表す言葉を書く。（骨と骨のつなぎ目について、科学的な言葉や概念を理解している。）	1 (3)	86.3	79.4	6.9
地球	○流されてきた土や石を積もらせる水の働きを表す言葉を選ぶ。（堆積作用について、科学的な言葉や概念を理解している。）	2 (1)	88.3	83.6	4.7
	▲一度に流す水の量と棒の様子との関係から、大雨が降って流れる水の量が増えたときの地面の削られ方を選び、選んだわけを書く。（より妥当な考えをつくりだすために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述できる。）	2 (3)	19.7	20.1	-0.4
物質	○海水と水道水を区別するために、2つの異なる実験方法から得られた結果を基に判断した内容を選ぶ。（より妥当な考えをつくりだすために、2つの異なる方法の実験結果を分析して考察できる。）	4 (2)	91.2	89.4	1.8

【中学校・理科】

○…身に付いている内容

▲…課題がみられた内容

領域	設問の概要・趣旨（成果と課題）	設問番号	市正答率 (%)	全国正答率 (%)	全国との差
生物	○理科通信のアサリに興味をもち、アサリが出す砂の質量は何に関係しているのかを科学的に探究する学習場面において、水溶液の濃さや無脊椎動物に関する知識、問題解決の技能を活用できるかどうかをみる。（無脊椎動物と軟体動物の体のつくりの特徴に関する知識を活用できる。）	2 (1)	89.6	86.2	3.4
化学	○図書便りに紹介されていたファラデーの「ロウソクの科学」を読んで、ガスバーナーを使った燃焼を科学的に探究する場面において、実験器具の操作や化学変化と原子・分子、条件制御の知識・技能を活用することができるかどうかをみる。（ガスバーナーの空気の量を調節する場所を指摘できる。）	4 (1)	76.9	73.4	3.5
地学	▲コンピュータを使ったシミュレーションで台風の進路や風向を科学的に探究する場面において、日本の天気の特徴に関する知識と観測方法や記録の仕方に関する知識・技能、条件制御の知識・技能を活用することができるかどうかをみる。（風向の観測方法や記録の仕方に関する知識・技能を活用できる。）	3 (1)	37.2	37.5	-0.3